

給水装置工事設計審査協議簿

(確認事項)

1. 内部配管について、架橋ポリエチレン管を使用することで設計しているが、凍結時に解氷機の使用ができない為、このような状況に至った時の対処方法についてはどのように考えているか。
2. 内部配管について、ヘッター給水方式を使用することで設計しているが、給水栓同時使用時の水圧及び水量の低下が考えられる為、このことについての対応方法については、どのように考えているか。

(回答事項)

福島町字 住所・氏名 に施工する給水装置工事において、架橋ポリエチレン管を使用し配管工事を施工致したく、お願い申し上げます。

1. 架橋ポリエチレン管を使用するにあたり、床下及び基礎廻りは高断熱を主眼に設計しておりますが、万一凍結の場合は、業者と連絡を密にし対処いたします。又解氷につきましては蒸気解氷、抜き取り交換、サヤ管にお湯を通し解氷いたします。
2. ヘッター給水方式を使用するにあたり、水圧及び水量を確保するには、給水管口径（水道メーター器）を拡大することで対応いたします。

この件に関し、町にはご迷惑をかけないよう当方で解決致します。

上記回答事項について同意します。

住所 松前郡福島町字
所有者(使用者)
氏名

印

指定給水装置工事事業者 名称
給水装置工事主任技術者 氏名

印